

2022

1

No.324

「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」をめざして

いばらきの 社会福祉

Social Welfare of IBARAKI

ふくし“きらり人。”
任命しました！

ひまわり館

くらし
サポート

ふくし
“きらり人。”

“きらり人。” 大竹 康博 さん

Contents

- 2 3 特集 大規模災害発生時の備えを進めています
- 4 5 社会福祉事業従事者研修のご案内
福祉のお仕事 PR
職場体験等事業のご案内
ケアマネ試験結果について
教育支援資金貸付制度のご案内
- 6 7 地域福祉活動レポート
特別養護老人ホーム「玉樹」

- 8 9 ふくし“きらり人。”
ひまわり館・ひまわりキッズ館
大竹 康博 さん
- 10 楽しいニュースポーツ
・ペタンク
・カンタン・ポッチャ
- 11 インフォメーション
- 12 わかち合おうみんなの善意



はんどちゃんの紹介

はんどちゃんは、「福祉コミュニティづくり県民運動」のキャラクターとして茨城県社会福祉協議会、茨城県内の市町村社会福祉協議会を中心に活躍しています。

この広報誌は一部赤い羽根共同募金の配分を受けています。

大規模災害発生時の備えを進めています

近年、毎年のように地震や台風・豪雨災害によって甚大な被害が引き起こされており、最近では茨城県内においても平成27年9月に関東・東北豪雨災害、令和元年10月には令和元年東日本台風により大規模災害が発生しました。

次なる大規模災害に備えるため、平時から行政や市町村社協などと連携・協働し、災害ボランティアセンターを担う人材の育成や活動資機材の整備、情報収集・発信等の取り組みを通じ、県域の災害支援体制づくりを進めています。

県内社協職員「災害初動期対応チーム」の発足

■概要

「社協における災害時支援に関する協定」に基づき、被災地社協の組織的な応援を円滑に実施するため、県内社協職員による「災害初動期対応チーム」を発足し、初動期（概ね2週間）の混乱期を組織的に支えます。

令和2年度から「災害初動期対応チーム」メンバー養成研修会を開催し、令和2年度は44名、令和3年度は46名に登録いただきました。

今後想定される大規模災害に備えるためにも、各市町村社協2～3名が登録できるよう毎年度研修会を開催します。

■活動内容

- ・被災地の情報収集や調査活動、被災地市町村社協のニーズ把握
- ・災害ボランティアセンター開設に係る助言及び支援
- ・被災地市町村社協の法人運営に関する支援



災害ボランティアセンター用資機材ストックヤードの整備

■概要

大規模災害時、交通手段や道路等が寸断され、資機材を災害ボランティアセンターに提供できない恐れがあります。被災地の円滑な支援活動を行うためにも、資機材の不足により支援に遅れることの無いよう、県内の9か所に災害ボランティアセンター用資機材のストックヤードを整備し、資機材の分散配置を進めています。配置にあたっては、県内どの地域からも概ね1時間以内で資機材を運搬することが可能となるよう考慮しています。

なお、各ストックヤードから被災地までの運搬については、いばらきコープ様に御協力いただけることとなり、令和2年10月12日、本会との間で「災害時における資機材の運搬に関する協定」を締結しています。

■設置場所

	地域	市町村	設置場所
1	県北臨海地域	日立市	社会福祉法人 日立市社会福祉協議会
2	県北山間地域	常陸太田市	児童養護施設 誉田養徳園
3		常陸大宮市	社会福祉法人 仁川会
4	県央地区	水戸市	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会
5	鹿行地区	鹿嶋市	社会福祉法人 鹿嶋市社会福祉協議会
6	県南地区	つくば市	みらいのもり保育園
7		かすみがうら市	軽費老人ホーム ピソ天神
8	県西地区	古河市	特別養護老人ホーム 秋明館
9		筑西市	特別養護老人ホーム まごころの杜



ICT を活用した災害ボランティアセンター運営支援システムの導入

■概要

新型コロナウイルス感染症に対応した災害ボランティアセンターの運営において、3密（密集・密接・密閉）を防ぐために、被災自治体では、外部から応援を求めない（断る）対応をせざるを得ない状況となっており、コロナ禍での災害ボランティアセンター運営を検討しておく必要があります。

こうした状況を踏まえ、被災地の支援活動をより効果的かつ円滑に進めるため、サイボウズ（株）・茨城県・本会の3者による協議を重ね、このほど「いばらき型災害ボランティアセンター運営支援システム」を構築いたしました。

■システムの名称

「いばらき型災害ボランティアセンター運営支援システム」
Ibaraki Disaster Volunteer Center Operation Support System
【通称】 I V O S（アイボス）

■システム導入のポイント

- ・災害ボランティアの「事前受付の導入」
- ・オンライン登録によるボランティアへの活動依頼など各種情報の自動データベース化

平時からの災害ボランティアの募集

■概要

災害ボランティア活動希望者や災害ボランティア活動に興味がある方などを対象に、平常時から「茨城県災害ボランティア」の登録を受け付けることで、県内で災害が発生した際には、登録者へ災害ボランティア募集情報などをメールで発信し、活動を希望する方が県内被災地で迅速かつ円滑に活動できるよう備えています。

この制度は、県及び本会が共同して実施しています。

■登録手続

・登録対象者

15歳以上の災害ボランティア活動希望者（県外在住の方も登録可）
※ただし、登録にはメールアドレスが必須。

・登録方法

web上で公開する「登録フォーム」に入力・送信して登録

・登録有効期間

登録日から、登録日の属する年度末（3月31日）まで
※毎年度、再登録が必要（再登録の案内メールが届く）

災害ボランティア活動を迅速かつ円滑に行えるよう
茨城県災害ボランティア登録を開始します



茨城県・社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会

災害ボランティアセンター運営訓練

■概要

市町村社協が策定した「災害ボランティアセンター運営マニュアル」等に基づき、災害時におけるボランティアセンターの設置・運営に関する実践的な訓練を、本会と市町村社協の共催により実施しています。

災害はいつやってくるかわかりません。今年度は、龍ヶ崎市、下妻市、常陸太田市、小美玉市、利根町の5市町村社協で実施し、コロナ禍での災害ボランティアセンター運営をどのようにしていけばよいか、模擬訓練と、講師からの他県実践の事例報告を通して確認・準備をしています。



社会福祉事業従事者研修への参加お待ちしております

社会福祉事業従事者研修に参加すると

- ①研修システムによる職員の受講管理ができます。これまで受講してきた職員の研修受講履歴を見ることができます。
- ②研修後、研修レポート提出者には修了証をダウンロードすることができます。

現在案内している研修は

- ①リスクマネジメント研修 B
大好評につき、2回目の開催です。
- ②管理・代表者研修
「人事制度」がテーマです。

研修システムに事業所登録し、メールアドレスを登録していただくと、研修案内が届きます！ぜひ、メールアドレスをご登録ください。

問 茨城県福祉人材研修部 福祉人材・研修部
TEL : 029-244-3755

今年度も
残りわずか!!
2月末には、
来年度の研修の案内が
始まります!



研修システム
ページはこちら



茨城県福祉人材センター求職登録者募集中!!

茨城県福祉人材センターは、福祉の仕事（介護や保育など）に就きたい方と、福祉施設・事業所をつなぎます。無資格・未経験者でもご紹介できる仕事があります。福祉の仕事に興味のある方は、ぜひご相談ください。



WEBで

「福祉のお仕事」ホームページ（下記 QR コード）から求職登録や、求人情報の検索ができます！登録いただいた方には、希望にあった求人情報をご提供します。登録、利用は無料です。

お電話で

お電話でもご相談いただけます。
・どんな求人が出ているのか教えてほしい。
・仕事内容について聞きたい。
そんな方はお電話ください。

問 茨城県福祉人材センター
TEL : 029-244-4544

福祉のお仕事 HP ▶



茨城の福祉施設で職場体験してみませんか？

茨城県福祉人材センターでは、中学生以上の方を対象に、福祉の仕事「職場体験事業」を行っています。福祉の仕事内容や職場の雰囲気など、実際に見て、触れて、体験してみませんか？

職場体験修了後、終了報告書兼アンケートを提出していただいた方には、体験1日あたり500円相当のクオカードを差し上げます。



職場体験は
こちら!!

問 茨城県福祉人材センター
TEL : 029-244-4544



令和3年度茨城県介護支援専門員実務研修受講試験の結果



令和3年度茨城県介護支援専門員実務研修受講試験（通称・ケアマネ試験）は、茨城県立水戸商業高等学校、茨城県立水戸工業高等学校、茨城県総合福祉会館を会場とし、令和3年10月10日に実施いたしました。

その結果は以下の通りです。

1 受験者数および合格者数

受験予定数※（A）	受験者数（B）	合格者数（C）	合格率（C / B）
1,192 人	1,063 人	223 人	21%

※事後書類未提出による受験取消者を含む

2 合格者のうち構成比の高い資格・職種（人数・構成比）

介護福祉士	看護師	社会福祉士	理学療法士	准看護師
121 人 (54.3%)	34 人 (15.2%)	19 人 (8.5%)	16 人 (7.1%)	9 人 (4.0%)

将来の夢に向かって進学される方を応援しています ～教育支援資金貸付制度のご案内～

県社協では、低所得世帯を対象に、高校、専門学校、短大、大学等に進学される際の費用を、無利子で貸付する制度を実施しています。

「将来の夢があり進学したい（させたい）、けれど学費を支払うことが難しい…」と進学を断念される前に、お住まいの市町村の社会福祉協議会へ教育支援資金貸付制度についてご相談ください。



《教育支援資金貸付制度の内容》

資金種類	対象世帯	貸付限度額	据置期間	償還期間	貸付利子
教育支援費	低所得世帯※ ¹	高校 月額 35,000 円※ ² 高専 月額 60,000 円※ ² 短大 月額 60,000 円※ ² 大学 月額 65,000 円※ ²	学校卒業後 6 月	20 年	無利子
就学支度費		500,000 円			

※1…独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難であり、所得基準が生活保護法にいう生活扶助基準の概ね 1.7 倍以内の世帯

※2…教育支援費については、特に必要と認める場合、上記貸付限度額の 1.5 倍までを上限とすることが可能です。



教育支援資金以外にも、他機関が実施している各種奨学金があります。

教育支援資金貸付制度を利用する前にほかの制度をご検討ください。

【例】日本学生支援機構 ①給付奨学金制度 ②第一種（無利息）・第二種（利息有）奨学金制度
茨城県 ①茨城県奨学資金 ②母子父子寡婦福祉資金（修学資金）等



たまき
特別養護老人ホーム 玉樹

「人と人とのつながりを紡ぐ、 つむぎプロジェクト」

始まりは、3つの取り組みから

「玉樹」は社会福祉法人^{つむぎ}細会が、八千代町で運営する特別養護老人ホームです。高齢者福祉を中心に「誰もが普通に暮らせ、ささやかな幸せを感じられる社会を地域とともにつくっていくこと」を目的に平成17年に設立され、今年11月1日に16年目を迎えました。2年前から「玉樹」が取り組んでいるのが、「つむぎプロジェクト」です。地域は、家族や近所とのつながりが少なくなってきました。玉樹では「人と人」「人と場所」「人とコト」をつなげて、「普通に暮らす幸せ」を感じられる地域をたくさんの人と作っていきたいと思い、プロジェクトを始動させました。始まるきっかけとなったのは、開所3年目頃から始めた清掃活動で、さらにサロン活動、ショッピングバスと広げてきたこの3つの活動です。清掃活動はボランティアの育成を目的とし、施設周辺の清掃や敷地内の草取りを地域の人と施設利用者が一緒に行うものです。サロン活動は、デイサービス利用者からの「もっと玉樹にきたい」という声に応じて、介護予防につながるサロンを施設の一角に開設。ショッピングバスは「自分で買い物がしたい」という高齢者に好評で、毎月実施するようになりました。本部長の吉川秀貴さんは、「点であった3つの活動を、面にしていったものが、現在のつむぎプロジェクトです。プロジェクトという形にして、地域福

祉の一つとして理念を掲げ、新しい取り組みにしていきました」と話します。

4つのテーマで展開する「つむぎプロジェクト」

「つむぎプロジェクト」は、本部長の吉川さんと施設長の吉川真弓さん、地域福祉担当の染野ユミさん、在宅介護担当の塚田幸恵さん、生活相談員の中野いづみさん、広報担当の佐藤あすかさんの6人のチームで活動しています。プロジェクト会議を毎月一回開き、企画を提案し意見を交換します。「大事にしているのは二つの視点で、利用者と地域をつなげるツールであることと、ボランティアのやりがいや生きがいにつながること。プロジェクトをきっかけに地域と玉樹につながるイメージを持ちながら企画を進めています」と染野さん。現在プロジェクトの4つのアクションとして「#なかまを作ろう（個人編）・#なかまを作ろう（団体編）・#居場所を作ろう・#したい！を叶えよう」を展開。「#なかまを作ろう（個人編）」では、ボランティア養成講座とボランティア活動。



自分で見て選んで買うから楽しめる
「ウキウキショッピングバス」
(買い物支援)



ボランティア講座の一環で実施した
「コーヒーの淹れ方講座」

「#なかまを作ろう（団体編）」では、寄付付きコラボ商品「ツナガル珈琲」の販売、寄付付き自動販売機や募金箱の設置。「#居場所を作ろう」では、最初に始めたサロンを継承する「サロン@じゅげむ」の運営。「#したい！を叶えよう」では、「ときめきバスツアー」と「ウキウキショッピングバス」の活動をしています。

大きなチームワークで活動

チームワークについてたずねると、施設長の吉川さんは「つむぎプロジェクトは生まれたてですが、玉樹が15年間築いてきたつながりで支えて

もらっています。10年、15年もボランティアとして関わってくださる人たちもいて、大きなチームワークで活動しています。続けてきた結果、一人ひとりの居場所になったり、お互いのメリットを実感しています」とのこと。ボランティアへの呼びかけは、口コミから始まり、メンバーの親や、その友人、職員の知人など、20人、30人と集まってくれた人を大事にしながら活動を続け、現在ではボランティア登録者が61名。ボランティア講座を受講した県立八千代高校の生徒たちも登録しています。さらに活動資金を集めるためファンドレイジングの取り組みとして、「つむぎプロジェクト募金」「いばらきテーマ型募金」「企業等とコラボした寄付付き商品」にも取り組んでいます。募金や寄付に協力してくれる人も、チームの一員です。

「つむぎプロジェクト」が目指す未来

仲間をつくり、協力者をつくり、地域社会の課題を解決していくことが「つむぎプロジェクト」の使命という6人。メンバーが目指すのは、「玉樹」が地域コミュニティの一つの「玉樹地区」として存在し、町の中で地域福祉が広がっていくこと。塚田さんは、「困りごとなど小さな声一つでも拾って、どうかしたいと考えてきました。私たちの強みは一人ひとりの声を聞いて、どうすれば形にできるかを考えられること。その結果が今をつくっているのです、それを地域の未来につなげていきたい」と話します。本部長の吉川さんは「地域福祉に特養が本格的に乗り出すのは、まだ珍しいと思います。玉樹と地域をつないでいくことで、一緒に取り組んでくれる仲間をつくっていききたい。自分の地域の未来の問題を解決するプロジェクトで、お互いが助け合える関係が広がっていくことを目指しています」と、プロジェクトの未来を見つめています。



チキチキ大作戦でのごみ拾い活動。達成感が現れた表情のお二人



チームの一員であるボランティアと共に行う「ボランティアサポート講座」



#誰かのしたい！を叶える「使用済み切手収集」。県内ボランティア活動の支援につながっている



玉樹の佐藤さん、中野さん、塚田さん、染野さん、吉川秀貴さん、吉川真弓さん（左から）

ふくしまっぴり人。



おおたけ やすひろ
大竹 康博さん
 社会福祉法人木犀会
 ひまわり館・ひまわりキッズ館
 木犀会くらしサポートセンター



社会福祉法人木犀会は、県内各地で障がい者サービス事業・高齢者サービス事業を展開しています。笠間市にある、ひまわり館・ひまわりキッズ館、木犀会くらしサポートセンターも同法人が運営する障がい者福祉施設です。ひまわり館は18歳から65歳までの身体・知的・精神、高次脳機能障がいの方の生活介護通所施設で、自立および充実した生活の支援を行なっています。併設するひまわりキッズ館は、特別支援学校等に通う小学1年生から高校3年生が、放課後や長期休み期間中に利用されている放課後等デイサービス事業所です。くらしサポートセンターは、主に障がいのある方の相談に応じ、福祉サービスのモニタリング支援や利用計画の作成を行う相談事業所です。大竹康博さんは、ひまわり館・ひまわりキッズ館の管理者、木犀会くらしサポートセンターのセンター長兼相談支援専門員として障が

い福祉に取り組んでいます。

その他、大竹さんは、法人外の仕事として、笠間市地域自立支援協議会こども部会部会長、笠間市福祉施設協働事業連絡協議会会長など地域福祉の発展を担う機関の役職も兼任されています。

きっかけは障害者施設でのボランティア活動

福祉の仕事に就いて今年23年目になる大竹さんが、この仕事を始めるきっかけとなったのは、障がい者入所施設でのボランティア活動。専門学校のスポーツ学科で、スポーツジムのインストラクターを目指していた当時、ボランティアとして初めて障がいを持つ方と関わりました。「自分と違う、上手く言葉で表現することが難しい方や身体に障がいがある人のことが身近にいなかったので、そ

その人の人生や心に寄り添って 歩いていくことが魅力。



の様な方がいることに衝撃を受けました。障がいを持っていてもちゃんと関わることができるということが、一番の驚きでした。一緒に何かができることが嬉しくて、この仕事に魅力を感じ、どっぷりはまってしまいました」と振り返ります。



涙を流すほど、嬉しいことがある仕事

専門学校卒業後に障がい者施設に就職、現在のひまわり館は入職して現在9年目となります。仕事を始めた当初は、利用者に関わり日常の支援をすることが仕事でした。現場で経験を積みながら、介護福祉士・サービス管理責任者などの福祉の資格を取得していきました。

仕事のやりがいを感じる時は、「管理職という立場上、職員が利用者様から感謝された時や、私自身も利用者様の希望する生活のプランニングでお礼を言われた時や利用者様と一緒に何かを達成して喜べた時です。例えばスポーツ大会とか、目標に向けて努力をして、辛い時や苦しい時を乗り越えてメダルをもらうと、『がんばったよ』と抱きついてくれるのが本当に嬉しい。涙を流すほど嬉しいことがあるのが、やりがいにつながっています」と話します。仕事の辛さや大変さは、利用者様の思いを上手くくみ取れなかった時に感じるそうです。悲しい思いや辛い思いをさせてしまわないように心がけていると言います。辛い気持ちになったり、疲れた時のリフレッシュの方法は、小学生の時から続けているバレーボール、そしてマラソン。「担当だった利用者の方がマラソンが大好きで、ずっとマラソンを続けていきたいと言っていたのですが、亡くられました。その方との約束で、マラソンを続けています。その方の分まで自分が生き、走り続けます」と思いを語ってくれました。

人の人生に寄り添うのが福祉の仕事

福祉の仕事の魅力をたずねると、「人の人生に寄

り添うことのできる仕事だと思う。他人である自分が、その人の人生や心に寄り添って歩いていくことが魅力の一つだし、感謝されることを喜びに変えられる仕事です」という答えでした。大竹さんの今後の目標は、「ありがとうと沢山言いたいし、ありがとうと沢山言っていたきたい、そのために日々努力と経験を重ね、『ここにいれば安心だね』と言ってもらえる場所づくりと人づくりをしたい」と話されていました。



福祉の仕事を目指す方へのメッセージ

福祉の仕事に向いている人は、人見知りの人だと言う大竹さん。「人対人の仕事なので、人見知りだから近づけないとか、関われないと思うかもしれませんが、利用者様から寄ってきてくれたりきっかけをいただけます。利用者の方から『おはようございます』とか『何してるの』と声をかけてくれます。仕事をするうちに自分に自信がつくし、人に感謝しながら一緒に成長できます。この仕事は、人見知りだったり、自信のない人は適任だと思います。とりあえずここに来てみてほしい、きっと大丈夫だからと言いたいです。」と、自分も人見知りだったという大竹さんからのメッセージです。「福祉の仕事をしようか悩んでいる人は、とりあえずやってみよう、ドアをノックしてくれれば、あとは任せてほしい。」と背中を押してくれる“きりり”と光る先輩です。



楽しいニュースポーツ 「ペタンク」と「カンタン・ボッチャ」

協力・文 茨城県ニュースポーツ協会
会長 介川 文雄

今回は、フランス生まれの「ペタンク」と、パラリンピックで注目を集めたヨーロッパ生まれのボッチャボールを使用する「カンタン・ボッチャ」を紹介します。

〔ペタンク〕

ペタンクは、あらゆる地面で、一般に幅4m長さ15m以上のコートの中で、対戦形式で行われます。1人2球で3人対3人で行うトリプルス、1人3球で2人対2人で行うダブルス、1人3球で1人対1人で行うシングルの3方式があります。ゲームは、直径3cmのビュット(目標球)に向かって650g~800gの金属のボールを投げ合い、相手のボールより近づけることを競うものです。



投球は、サークルの中から、手のひらを水をすくうようにしてボールに巻き付け、手の甲を上にしてアンダースローで行います。投球では、目標に寄せて止める(ポアンテ)のか、目標に当てて弾く(ティール)のかを考えます。また、転がすのか、目標との中間地点にボールを落として後は転がすのか、直接当てるのかなど、状況に応じて作戦を立てることがポイントです。誰でも楽しくできますが、高度な技術や戦略を学び、競技スポーツとして本格的に取り組むこともできます。

〔カンタン・ボッチャ〕

※ボッチャボール使用の室内ペタンク

ボッチャは、ペタンクが発展したものとイワレ類似していますが、現在では、パラスポーツの一つでそのために細かなルールが定められています。そこで、用具は、ボッチャボール(赤6球・青6球・ジャックボール1球)とポータブルサークル1、コーン4だけで、ルールはペタンクと同じにして、簡単に取り組むことができるようにしたのが「カンタン・ボッチャ」です。コートは状況に合わせて設定し、角に目印としてコーンを置く程度で十分です。軽く柔らかいボールを使うので、場所を選ばず、子どもから高齢者まで、障がいのあるなしにかかわらず一緒に楽しむことのできるスポーツです。



用具の貸出しについて

問 茨城わくわくセンター TEL: 029-243-8989

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和3年度

ボランティア活動保険

全国200万人
加入!!

保険金額・年間保険料(1名あたり)

保険金の種類	プラン	
	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)
	入院保険金日額	6,500円
	手術 入院中の手術	65,000円
	保険金 外来の手術	32,500円
	通院保険金日額	4,000円
	地震・噴火・津波による死傷	×
賠償責任	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)
	年間保険料	350円 500円

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増引適用

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険 検索

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667 FAX: 03 (3581) 4763
受付時間: 平日の9:30~17:30 (12/29~1/3を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

INFORMATION

令和3年度 福祉サービス苦情解決 研修会開催のお知らせ

茨城県運営適正化委員会では、福祉サービスの利用者等からの苦情に適切な対応をするため、事業所の福祉サービス苦情解決責任者等を対象とした、苦情の現状や解決方法についての研修会を開催しています。

今年度は、令和4年3月2日（水）に、ザ・ヒロサワ・シティ会館で行う予定です。

なお、研修会の詳細や参加申込方法につきましては、1月下旬に本会ホームページでご案内いたしますので、皆様のご参加をお待ちしております。

問 福祉事業部 TEL : 029-244-3147

創立 70 周年を迎えました

「社会福祉協議会（通称『社協（しゃきょう）』）」は、戦後の新しい国づくりの中、民間の社会福祉活動を強化するため、1951（昭和26）年に全国や各都道府県域に組織されました。

本県では同年10月23日に設立し、お陰様で、この度創立70周年を迎えることができました。

私たちが取り組んでいる「福祉（ふくし）」という言葉は、「『ふ』だんの『く』らしの、『し』あわせ」と表現されることがあります。一昨年の台風19号に続き、昨年、今年の新型コロナウイルス感染症の拡大と、度重なる災禍にあって、その人らしく「しあわせ」を感じられる、ふだんの「くらし」を守ることが困難な時期が続きました。本会では、県民の皆様がいつの時代でも住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、全国社協ネットワーク約11万人の仲間と、関係者、機関、団体の皆様との協働による活動を展開して参りますので、引き続きご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



ソウェルクラブ

(福利厚生センター) **ご加入のおすすめ**

新規会員 募集中!

会員数 約270,000人/

職員の健康管理のために

- 生活習慣病予防健診費用助成
- 健康生活用品給付
- スポーツクラブ ●電話健康相談

職員の慶事のお祝いに

- 結婚お祝品贈呈 ●出産お祝品贈呈
- 入学お祝品贈呈
- 永年勤続記念品贈呈
- 長期勤続者退職慰労記念品贈呈

地域に密着した事業

- 会員交流事業(旅行・観劇・スポーツ大会等)
- 地域開発メニュー

職員の万一の際に

- 会員の死亡弔慰金
- 会員の配偶者の死亡弔慰金
- 会員の入院・手術見舞金
- 災害見舞金

職員の余暇活用のために

- 指定保養所…休暇村、KKR、グリーンピア、ダイワロイヤルホテルズ
- 会員制リゾート施設…ラフォーレ倶楽部 セラヴィリゾート泉郷
- クラブ・サークル活動助成
- テーマパーク ●国内・海外旅行
- レンタカー ●カルチャースクール等

職員の資質向上のために

- 資格取得記念品贈呈 ●接遇講習会
- 広報講習会
- レク・リーダー養成講習会
- メンタルヘルズ講習会
- OJTスキルアップ講習会
- デズニーマア카데미
- コンプライアンス講習
- e-ラーニング
- 〔 Excel、Word、PowerPoint、コンプライアンス、メンタルヘルズ 〕

職員の生活サポートのために

- 住宅ローン ●特別資金ローン
- ソウェル団体生命保険・傷害保険
- 小売店、引越サービス、文具・消耗品、書籍等

各種情報提供

- 会員情報誌 ●ホームページ

加入要件

- ・契約対象者…社会福祉事業又は介護保険事業(※)を経営する者
 - ・加入対象事業…社会福祉事業又は介護保険事業(※)
 - ・加入対象者…上記事業に従事する役員全員(非常勤職員含む)
- ※対象事業の詳細についてはお問い合わせください。

掛金

- ・第1種会員(常勤職員向け) …… 毎年度1万円
 - ・第2種会員(非常勤職員向け) … 毎年度5千円
- ※非常勤職員が第1種に入会することもできます。
※第2種会員は、利用できるサービスが一部限定されます。

加入申し込み、お問い合わせは、**TEL ☎0120-292-711**
フリーダイヤル **FAX ☎0120-292-722**

<https://www.sowel.or.jp/>
社会福祉法人 福利厚生センター
〒101-0052
東京都千代田区神田小川町1-3-1
NBF小川町ビルディング



国内外20万件以上の施設やサービスを会員価格で利用できる

ソウェルクラブ “クラブオフ”



わかち合おうみんなの善意 <令和3年7月~令和3年9月善意金等の預託と払い出し状況> (敬称略)

交通遺児福祉基金

預託者名	金額(円)
(一財) 関東陸運振興センター	1,000,000
合計	1,000,000

善意金

預託者名	金額(円)
(株) ライズ	1,425
合計	1,425

善意品

預託者名	善意品	払出先名
(特非) ソワンアンドソワレ	使い捨てマスク 50枚入20箱	県内小児医療施設
いばらきコープ生活協同組合	子ども用紙おむつ 168袋、 大人用紙おむつ等 79袋、 粉ミルク 11缶、 おしりふき 1袋	県内社会福祉施設、 小美玉市社会福祉協議会
常陸農業協同組合	そば粉 100kg (1袋1kg × 100袋)	常陸太田市、那珂市、東海村の各社会福祉協議会
プリマハム(株)	食料品	県社協及び水戸市、結城市、潮来市、かすみがうら市、鉾田市、城里町、河内町、境町の各社会福祉協議会
(株) セブン-イレブン・ジャパン	食料品・日用品	古河市、結城市、五霞町、鹿嶋市、稲敷市、龍ヶ崎市の各社会福祉協議会

使用済み切手・使用済みテレホンカード等

預託者名		
茨城平和大使協議会	茨城労働局労災補償課	佐山 幸恵
伊藤 伸子	弘陽電機(株)	(学) 筑波研究学園
茨城消防(株)	西宮 能信・西宮 治恵	高野 美都江
常陽ボランティア倶楽部	矢口 公則	大賞 佳子
(株) 三福総合不動産	フジタ(株)	谷川由紀子司法書士事務所
茨城県保健福祉部長寿福祉推進課、障害福祉課、健康・地域ケア推進課、福祉指導課		
神栖市、城里町、筑西市、つくば市、五霞町、小美玉市、石岡市、鹿嶋市、常陸大宮市、龍ヶ崎市、牛久市の各社会福祉協議会		



(一財) 関東陸運振興センター



(特非) ソワンアンドソワレ



常陸農業協同組合



いばらきの社会福祉

Social Welfare of IBARAKI

〒310-8586 茨城県水戸市千波町1918

TEL:029-241-1133(代)

FAX:029-241-1434

ホームページ <https://www.ibaraki-welfare.or.jp>

Facebook <https://www.facebook.com/ibarakikenshakyo>

E-Mail ibashakyo@ibaraki-welfare.or.jp

発行者 / 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会